学校番号	1004

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「家庭基礎　自立・共生・創造」　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。
・生活の様々な現象や課題についてグループワークや教材・実習を通して考え、理解を深め、知識や技術を身につけます。自分の考えをもちながら、周囲の人の考えを知り、多様な考え方を持ちましょう。
・授業ではプリントを中心に学習していきます。教科書とファイルを毎時間準備しましょう。
・授業プリントについては板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや自身で気付いたこと、クラスメイトの発言した内容などを記入していきましょう。
・実習では、自分が立てた目標を達成できるよう、周囲と協力しながら取り組みましょう。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次の通り身につける。
【知識及び技能】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会について理解を深める。また、生活を主体的に営むために必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解し、それらに係る技術を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定する。そして、その解決策を構想し実践を評価・改善するとともに、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付けている。	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりしようとしている。また、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯を見通す	家庭基礎の目標と学習の進め方 人生を展望する 目標を持って生きる ※ライフプランの作成実習	a:人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解し、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解している。 b:生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活および職業生活について考察し、生活設計を工夫できている。 c:青年期の課題について関心をもち、自分らしい生き方について意欲的に学習に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート レポート	ワークシート レポート 行動観察
	人生をつくる	人生100年時代を生きる 家族・家庭を見つめる 家族と法律 これからの家庭生活と社会	a:生涯発達の視点で、家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会との関わりについて理解している。 b: 家庭や地域のよりよい生活を創造するために、自己の意思決定に基づき、責任をもって行動することや、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について考察できている。 c: より良い生活の構築に向けて主体的に取り組んでいる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 行動観察

	子どもと共に育つ	命を育む（命の誕生・母体の健康管理） 子どもの身体の発達 子どもの心の発達 子どもと遊び 子どもとの触れあいから学ぶ これからの保育環境 子どもの権利と福祉 ※妊婦体験実習 ※ロールプレイングによる子供との関わり方を考える実習 ※子どもの発達に適したおもちゃを制作する実習	a:乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けられている。 b:子供を生み育てることの意義について考えるとともに、子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について考察できている。 c:子供を生み育てることについて、自分の将来と結び付けて考え、課題の解決に主体的に取り組み、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとしている。また実習においては子供に対してどのような関わり方がよいか主体的に考えようとしている。	定期考査 ワーク シート 制作物	定期考査 ワーク シート	ワーク シート 制作物 行動観察
	超高齢化社会を共に生きる	超高齢・大衆長寿社会の到来 高齢期の心身の特徴 これからの超高齢社会 ※高齢者体験実習	a:高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解するとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。 b:高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察できている。 c: 高齢者の自立生活や支援について、自分の将来と結び付けて考え、課題の解決に主体的に取り組み、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとしている。また実習では、相手のことを理解しようとしながら介助を行えている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート レポート	ワーク シート レポート 行動観察

2学期	共に生き共に支える	私たちの生活と福祉 社会保障の考え方 共に生きる	a:生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援、自助・公助・共助の重要性について理解できている。 b:家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支えあって生活することの重要性について考察できている。また自分たちの暮らす地域の福祉についての調査などを行い，自分でできることは何かを導き出すことができる。 c: 福祉や社会的支援について課題の解決に主体的に取り組み、よりよい社会の構築に向けて地域社会に参画しようとしている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート レポート 発表	ワーク シート レポート 発表 行動観察
	食生活をつくる	食生活の課題 食事と栄養・食品 食品の選択と安全 生涯の健康を見通した食事計画 調理の基礎 食生活の文化と知恵 これからの食生活 ※調理実習 (マドレーヌ・おにぎらず)	a:ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解し、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能が身に付けている。また、おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解し、目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 b:食の安全や食品の調理上の性質・食文化の継承を考慮した献立作成や、健康や環境に配慮した食生活について考察し、自己や家族の食事を工夫することができる。 c: 様々な人と協働し、より良い食生活の構築に向けて主体的に取り組んでいる。また自己の食生活を振り返り、課題の解決に取り組み実践しようとしている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート レポート	ワーク シート レポート 行動観察

	衣生活をつくる	被服の役割を考える 被服を入手する 被服を管理する 衣生活の文化と知恵 これからの衣生活 ※被服実習（ペンケース製作）	a:ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解し、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができている。また、被服材料、被服構成及び被服衛生について理解し、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 b:被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装を工夫することができている。 c: 様々な人と協働し、より良い衣生活の構築に向けて主体的に取り組んでいる。また自己の衣生活を振り返り、課題の解決に取り組み実践しようとしている。	定期考査 ワークシート 制作物	定期考査 ワークシート レポート 制作物	ワークシート レポート 制作物 行動観察
	ホームプロジェクト	ホームプロジェクト （夏休み課題）	a:ホームプロジェクトの意義と実践方法について理解している。 b:自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて課題を設定し解決策を構想し、実践を評価し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現できている。 c: 課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。	レポート	レポート	レポート

3学期	住生活をつくる	住生活の変遷と住居の機能 安全で快適な住生活の計画 住生活の文化と知恵 これからの住生活 ※一人暮らしの物件選び実習	a:ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解し、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 b:住居の機能性や快適性、住居と地域社会の関わりについて考察し、防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境を工夫することができている。 c: より良い住生活の構築に向けて主体的に取り組んでいる。また自己の将来と結び付けて課題を考え、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。	定期考査 ワークシート 制作物	定期考査 ワークシート レポート 制作物	ワークシート レポート 制作物 行動観察
	経済生活を営む	情報の収集・比較と意思決定 購入・支払いのルールと方法 消費者の権利と責任 生涯の経済生活を見通す	a:家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。また消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。 b:生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について、ライフステージや社会保障制度などと関連付けて考察できている。 c:生活における経済の管理や計画の重要性を理解し、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭の充実向上に向けて実践しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 行動観察

	持続可能な生活を営む	持続可能な社会をめざす取り組み	a:生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解できている。 b:持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について考察し、ライフスタイルを工夫することができる。 c: 持続可能な社会の実現のための課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実向上に向けて実践しようとしている。	定期考査 ワーク シート	定期考査 ワーク シート	 ワーク シート 行動観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態